

(特非) 気象キャスターネットワーク

「子ども環境ビデオレポート」教育プログラム開発・普及

ビデオ作品数 11 作品

講座に参加した
子どもの数 65 人

活動の全体目標
に対する達成度 70%



子ども環境ビデオレポート製作風景

◆成果と工夫したポイント

●成果

3年間で①「子ども環境ビデオレポート」実践講座 26 回実施。②「子ども環境ビデオレポート実践マニュアル」作成。③「子ども環境ビデオレポート」ホームページ公開。④「子ども環境ビデオレポート」ビデオコンテスト 3 年間で 2 回実施。

●工夫

「子ども環境ビデオレポート」の参加団体を得るため当会から各団体に実践講座の実施を積極的に働きかけた。

課 題

「ESD の 10 年」では情報収集・分析能力、コミュニケーション能力、体験、体感を重視する参加型アプローチが求められているが、このような学習の機会が不足している。

目 標

子ども達自ら調査し、考え、発表する実践型・参加型の環境教育として、子ども達が身近な自然環境や地域で行われている取組を紹介し、自分達の意見を発表する「子ども環境ビデオレポート」を開発、普及させる。

活動内容

- ・「子ども環境ビデオレポート」の教育プログラムの実践マニュアルを作成し、講座を 3 年間計 26 回実施した。
- ・「子ども環境ビデオレポート」の専用ホームページを開設し、子ども達が作成したビデオレポート作品を掲載した。
- ・「子ども環境ビデオレポート」のビデオコンテストを 2 回実施した。



子ども環境ビデオレポート
製作風景

達成できなかったこと

- ・「子ども環境ビデオレポート」の認知度を十分に上げることができなかった。
- ・活動継続の体制作りまで至らなかった。

今後の展望

「子ども環境ビデオレポート」の活動継続のための他団体との連携を図る。